

2023年2月2日(木)

2023年3月期第3四半期決算について

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木晶悟)では、本日(2月2日)開催の取締役会において2023年3月期第3四半期決算を決定しましたので、その概要をお知らせいたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先	経営企画部	長汐(ながしお)	TEL086-221-1145
		重實(しげざね)	TEL086-221-1339



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月2日

上場会社名 株式会社トマト銀行 上場取引所 東
 コード番号 8542 URL <http://www.tomatobank.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 高木晶悟
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 井上正樹 (TEL) 086-800-1830
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	17,247	0.3	2,429	10.0	1,679	11.0
2022年3月期第3四半期	17,186	2.9	2,207	46.4	1,513	48.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 Δ 485百万円(-%) 2022年3月期第3四半期 1,778百万円(Δ 38.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	138.98	80.40
2022年3月期第3四半期	121.60	84.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,330,507	53,551	4.0
2022年3月期	1,401,920	54,751	3.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 53,551百万円 2022年3月期 54,751百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2023年3月期	—	25.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,100	Δ 3.1	2,200	Δ 10.2	1,500	Δ 9.5	116.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	11,679,030株	2022年3月期	11,679,030株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	186,105株	2022年3月期	184,777株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	11,493,577株	2022年3月期3Q	11,492,450株

- (注) 1. 期末自己株式には、「役員株式報酬制度」で保有する当社株式数 (2023年3月期3Q 86,700株、2022年3月期 86,700株) が含まれております。
2. 期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、「役員株式報酬制度」で保有する当社株式数 (2023年3月期3Q 86,700株、2022年3月期3Q 89,233株) が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。
(第1回A種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	12.50	—	—	12.50

※ 第1回A種優先株式については、2021年11月8日開催の取締役会決議に基づき、2021年12月13日に全株式を取得し消却したため、2022年3月期の期末配当はありません。

(第2回A種優先株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	51.00	51.00
2023年3月期	—	82.50	—		
2023年3月期 (予想)				82.50	165.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
2023年3月期 第3四半期決算説明資料	7
1. 2023年3月期第3四半期の業績【単体】	7
2. 金融再生法開示債権【単体】	8
3. 自己資本比率(国内基準)【連結・単体】	8
4. 有価証券の評価損益【単体】	8
5. 預金・貸出金等の残高【単体】	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期(2022年4月1日～2022年12月31日)における連結経常収益は、前年同期比61百万円増収の17,247百万円(対当連結会計期間業績予想進捗率78%)となりました。連結経常費用は、前年同期比161百万円減少の14,817百万円となりました。この結果、連結経常利益は前年同期比222百万円増益の2,429百万円(同110%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比166百万円増益の1,679百万円(同111%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高は、前年度末比122億円増加して1兆2,178億円(前年同期比75億円増加)となりました。また、預り資産残高(預金、譲渡性預金、投資信託、公共債及び個人年金保険の合計)は、前年度末比143億円増加して1兆3,777億円(前年同期比115億円増加)となりました。貸出金残高は、前年度末比137億円増加して1兆69億円(前年同期比165億円増加)となりました。有価証券残高は、前年度末比24億円増加して1,696億円(前年同期比47億円増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期通期の業績見通しに変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
現金預け金	196,344	109,638
買入金銭債権	715	565
商品有価証券	51	42
有価証券	167,275	169,685
貸出金	993,178	1,006,953
外国為替	3,039	1,716
リース債権及びリース投資資産	10,446	10,040
その他資産	15,770	16,072
有形固定資産	12,525	12,266
無形固定資産	713	612
繰延税金資産	1,577	2,545
支払承諾見返	5,053	5,014
貸倒引当金	△4,771	△4,645
資産の部合計	1,401,920	1,330,507
負債の部		
預金	1,205,666	1,217,872
譲渡性預金	4,678	4,131
借入金	120,551	43,101
外国為替	31	7
その他負債	9,603	5,327
退職給付に係る負債	742	689
役員株式報酬引当金	31	46
睡眠預金払戻損失引当金	10	—
偶発損失引当金	153	109
繰延税金負債	132	142
再評価に係る繰延税金負債	513	513
支払承諾	5,053	5,014
負債の部合計	1,347,169	1,276,955
純資産の部		
資本金	17,810	14,310
資本剰余金	18,963	22,463
利益剰余金	16,358	17,326
自己株式	△336	△337
株主資本合計	52,795	53,761
その他有価証券評価差額金	1,284	△888
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	671	671
退職給付に係る調整累計額	△0	6
その他の包括利益累計額合計	1,955	△210
純資産の部合計	54,751	53,551
負債及び純資産の部合計	1,401,920	1,330,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
経常収益	17,186	17,247
資金運用収益	9,729	9,897
(うち貸出金利息)	8,698	8,692
(うち有価証券利息配当金)	965	1,068
役務取引等収益	2,644	2,564
その他業務収益	4,422	4,395
その他経常収益	390	390
経常費用	14,978	14,817
資金調達費用	213	304
(うち預金利息)	131	80
役務取引等費用	1,804	1,741
その他業務費用	3,947	4,017
営業経費	8,523	8,391
その他経常費用	488	361
経常利益	2,207	2,429
特別損失	2	11
固定資産処分損	1	11
減損損失	0	0
税金等調整前四半期純利益	2,204	2,417
法人税、住民税及び事業税	673	703
法人税等調整額	17	34
法人税等合計	691	737
四半期純利益	1,513	1,679
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,513	1,679

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,513	1,679
その他の包括利益	265	△2,165
その他有価証券評価差額金	251	△2,172
繰延ヘッジ損益	△1	△0
退職給付に係る調整額	14	7
四半期包括利益	1,778	△485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,778	△485

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、投資信託を、投資信託財産が金融商品である投資信託と投資信託財産が不動産である投資信託とに区分し、投資信託財産について市場価格の有無、重要な解約制限の有無及び基準価額を時価とみなす取扱いの可否等の判定を行い、時価を算定することといたしました。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の経済への影響を含む仮定について重要な変更はありません。

2023年3月期 第3四半期決算説明資料

当社の2023年3月期第3四半期(2022年4月1日から2022年12月31日まで)における四半期情報についてお知らせします。

1. 2023年3月期第3四半期の業績【単体】

(単位:百万円)

<参考>

(単位:百万円)

		当第3四半期累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)		前第3四半期累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日)	当期末予想計数 (自 2022年 4月 1日 至 2023年3月31日)
			前年同期比		
経常収益	1	12,776	△ 72	12,848	16,900
業務粗利益	2	10,355	△ 41	10,397	
資金利益	3	9,680	85	9,595	
役員取引等利益	4	673	△ 28	701	
その他業務利益	5	1	△ 98	100	
うち国債等債券損益	6	△ 3	△ 92	89	
経費(除く臨時処理分)	7	8,143	△ 139	8,283	
人件費	8	4,212	△ 87	4,300	
物件費	9	3,356	△ 45	3,401	
税金	10	574	△ 5	580	
業務純益(一般貸倒繰入前)	(2-7) 11	2,211	97	2,114	
コア業務純益	(2-6-7) 12	2,215	190	2,025	
除く投資信託解約損益	13	2,229	194	2,035	
①一般貸倒引当金繰入額	14	25	25	—	
業務純益	(11-14) 15	2,186	72	2,114	
うち国債等債券損益	16	△ 3	△ 92	89	
臨時損益	(26+28+29-18) 17	44	122	△ 78	
②不良債権処理額19+20+21+22-23-24-25	18	24	△ 381	406	
貸出金償却	19	37	△ 124	161	
個別貸倒引当金繰入額	20	△ 6	△ 6	—	
延滞債権等売却損	21	—	—	—	
偶発損失引当金繰入額	22	56	△ 6	62	
個別貸倒引当金戻入益	23	—	212	△ 212	
償却債権取立益	24	62	32	30	
その他貸倒関係損益	25	—	—	—	
③一般貸倒引当金戻入益	26	—	△ 395	395	
(貸倒償却引当費用①+②-③)	27	50	39	10	
株式等関係損益	28	91	128	△ 36	
その他臨時損益	29	△ 23	8	△ 31	
経常利益	(15+17) 30	2,230	194	2,035	2,000
特別損益	31	△ 11	△ 9	△ 2	
税引前四半期純利益	32	2,218	185	2,032	
法人税、住民税及び事業税	33	625	36	589	
法人税等調整額	34	26	0	25	
法人税等合計	(33+34) 35	651	36	615	
四半期純利益	(32-35) 36	1,566	149	1,417	1,400

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 金融再生法開示債権【単体】

(単位:百万円、%)

	2022年12月末
破産更生等債権	3,554
危険債権	20,177
要管理債権	4,073
小計(A)	27,805
正常債権	1,007,216
合計(B)	1,035,022
比率(A)/(B)	2.68

(参考)

(単位:百万円、%)

	2022年9月末
	3,850
	19,963
	3,206
	27,020
	1,001,504
	1,028,524
	2.62

3. 自己資本比率(国内基準)【連結・単体】

	2023年3月末 (予想値)
連結自己資本比率(バーゼルⅢ基準)	8.7%程度
単体自己資本比率(バーゼルⅢ基準)	8.7%程度

(参考)

	2022年9月末(実績)
	8.88%
	8.82%

4. 有価証券の評価損益【単体】

(単位:百万円)

	2022年12月末			2021年12月末		
	評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	238	282	44	590	590	-
その他の有価証券	△ 1,425	3,004	4,429	3,327	3,693	366
株式	2,520	2,577	56	2,163	2,270	107
債券	△ 730	66	797	342	381	38
その他	△ 3,215	359	3,575	821	1,041	220
合計	△ 1,186	3,286	4,473	3,918	4,284	366

(参考)

(単位:百万円)

	2022年9月末		
	評価損益		
	評価益	評価損	
	364	372	7
	△ 414	3,134	3,549
	2,500	2,566	65
	△ 267	125	392
	△ 2,647	443	3,090
	△ 49	3,507	3,556

5. 預金・貸出金等の残高【単体】

(1) 預金残高

		(単位:百万円)		(参考)	(単位:百万円)
		2022年12月末	2021年12月末	2022年9月末	
預金		1,218,498	1,210,572	1,198,086	
	うち個人預金	901,748	902,111	896,730	
	うち法人預金	297,304	288,967	280,675	

(2) 預り資産残高

		(単位:百万円)		(参考)	(単位:百万円)
		2022年12月末	2021年12月末	2022年9月末	
預り資産		1,378,414	1,366,471	1,356,460	
	預金	1,218,498	1,210,572	1,198,086	
	譲渡性預金	4,131	5,309	4,365	
	投資信託	45,072	48,068	45,766	
	公共債	27,288	19,159	25,550	
	個人年金保険	83,422	83,361	82,692	

(3) 貸出金残高

		(単位:百万円、%)		(参考)	(単位:百万円、%)
		2022年12月末	2021年12月末	2022年9月末	
貸出金		1,011,242	994,867	1,004,696	
	うち個人ローン	383,238	372,785	381,362	
	住宅ローン	310,275	298,174	307,596	
	消費者ローン	72,963	74,611	73,766	
	うち岡山県内	913,624	891,798	905,809	
	岡山県内向け貸出比率	90.34	89.63	90.15	

(4) 中小企業等貸出残高

		(単位:百万円、%)		(参考)	(単位:百万円、%)
		2022年12月末	2021年12月末	2022年9月末	
中小企業等貸出金		788,816	772,557	781,159	
中小企業等貸出比率		78.00	77.65	77.75	

以上